

ボランティア・
NPOの情報誌

ひび

71号

Apr. 2025

とくしま県民活動プラザ

〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目14番地

沖洲マリンターミナルビル1F

tel:088-664-8211 fax:088-664-5345

e-mail:info@plaza-tokushima.com

https://www.plaza-tokushima.com

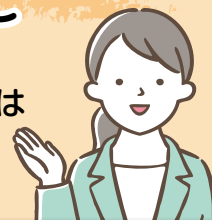
休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日、年末年始)



マスクットキャラクター プラザ

とくしま県民活動プラザって こんなところ

とくしま県民活動プラザでは
こんなことやってます



- ・プラザ主催講座【年間10回程度開催予定】
- ・ポスター展【県内7箇所巡回予定】
- ・NPO・ボランティア相談受付
- ・とくしまNPO・ボランティアフェア 等

プラザはボランティアや社会貢献活動をされる
方々のミカタです。

詳しくはプラザホームページをご覧ください。



趣味は
ジョギング
です!

事務局長
だよ



主催講座と
強化事業
担当です



はじめまして
川上です



NPO出前授業
担当です



やっぱりプラザ!



笑って
最強!!



プラザに
出戻ってます





「ご安全に一」の掛け声と共に



NPO法人 とくしまさいくるくらぶ

もと き ち か お
理事長 **元木千賀夫**さん

T E L : 0 8 0 - 5 6 6 2 - 8 2 8 6

E-mail : tcc55club@gmail.com



@MOCKEY.CKO

今回は、NPO法人とくしまさいくるくらぶの理事長 元木千賀夫さんにお話をうかがいました。人懐っこい笑顔で取材現場に現れた元木さん。メンバーのみなさんからはモッキーと呼ばれているそう。ただ者ではない雰囲気がぷんぷんします。どんなお話が飛び出すのか楽しみです。

自転車歴が長いのかと思いきや、乗り始めたのは7～8年前とのこと。体を動かしたいと始めた自転車ですが、そのうち一緒に走る仲間がどんどん増えていき、ついにはNPO法人として活動を始めました。

自転車でする活動ですから、とにかく安全が第一。サイクリングは元木さんの「ご安全に一」の一声で毎回始まります。帰って来てから、今日は楽しかったという言葉がもらえるように、走るルートは入念に下調べしてコースを組んでおり、AED研修を受けるために防災センターがルートに入っているコースもあります。AEDを使える人が増えれば、救える命を少しでも増やせるのではないかと考えるからです。趣味で自分たちが楽しむだけでなく、誰かの役に立つことが出来たら、自転車を趣味にしてきてよかったと心から思えるとおっしゃいます。

とくしまさいくるくらぶのメンバーは、全員がニックネームで呼び合い、何でも言い合える間柄。新しく入って来たメンバーには自ら率先して声掛けをし、みんなの輪の中に引っ張り込んでいくのだそうです。「何気ない一言に救われるってことあるでしょ。言霊って言いますし…。」と、にこやかに笑う元木さん。メンバーに慕われている所が見え隠れします。

誰もが孤独を感じずに集まれるコミュニティ、そしてみんながにこやかに暮らせる街づくりを目指す元木さんは、以前から今を一生懸命に生きようと考えてきたそうで、1秒たりとも過去には戻りたくないとおっしゃいます。今やりたいこと、そしてやらなければならないことがある。これからは本当に楽しい時間なんだと常に前を向きます。

「周りの人が楽しそうにしてくれないと、自分も心の底から楽しめません。」そう噛み締めるように呟くモッキーは、今日もまた仲間と共に風の中を駆け抜けていることでしょう。

(取材：丸山・田岡)



はじめまして、特定非営利活動法人あわともです。



かさい よしのり
NPO法人 あわとも 理事長 笠井 省宜

はじめまして、特定非営利活動法人あわともです。

私たちは、視覚に障がいがある人もない人も一緒にスポーツや文化活動を楽しむことを目的にしています。具体的には、ウォーキング・ランニング・ボルダリング・タンDEM自転車などのスポーツ、朗読劇・ハンドベル・オカリナと言った楽器の演奏などの文化活動です。メンバーは、定期的に集まって練習し、マラソン大会や文化祭などのイベントに参加して成果を発揮しています。ところで、みなさん、「視覚障がい者」と聞くとどのような人をイメージしますか？

映画やドラマでは、全く見えない方が主人公であることが多く、「視覚障がい=全盲」ではないでしょうか。実は、「視覚障がい」といっても、いろんなパターンがあり、全く見えない全盲だけをさすのではないのです。例えば、めがねを使用してはじめてぼんやりと見える人、左右上下など視野が

2016年7月に視覚障がいランナーも在籍するマラソンクラブ「阿波を共に走る会」をマラソン仲間と設立。現在のNPO法人あわともへつながる。現在理事長。本業はシステムエンジニア。

欠けていて見える範囲に限られる人など「ロービジョン」といわれる見えづらい人も多くいます。ご存じでしょうか。しかし、スポーツや文化活動は、目が見えることが前提のものが多いです。

そこで、今回は、どのように視覚に障がいがある人もない人もいっしょにスポーツや文化を一緒に楽しんでいるかを書きたいと思います。お楽しみに。



学校での体験学習の様子

「ゆめバンクとくしま」寄付による助成事業の活動報告

「ゆめバンクとくしま」では、団体、個人からの寄付を助成金として活用し、社会貢献活動に役立てています。今回は、令和6年度の活動報告(その2)です。

NPO法人鳥雲の森沙漠植林ボランティア協会

「那賀川の清流を夢見る

木沢地区の植林ボランティア活動」

台風による集中豪雨で甚大な被害を受けた那賀町の森林にミツマタを植林し整備したところ、ミツマタ



が綺麗な花を咲かせ多くの観光客が訪れるようになり木沢地区の存在を知ってもらうことができた。

NPO法人 徳島県ウォーキング協会

「徳島県下各地で実施するウォーキング事業」

健康を志向する多世代の方々に、日常的な健康スポーツとしてウォーキングを習慣として楽しめる環境づくりを行い、心身ともにバランスのとれた健康増進に寄与するとともに、仲間・地域の人々との交流を深めることができた。



オルタナティブスクールゆきち

「不登校児童の支援事業」

不登校で悩んでいる子どもや保護者の心の支えになるとともに、様々な活動をするこ



どもたちに達成感を感じ社会と繋がっていると感じてもらうために週2回フリースクールを実施した。

とくしま自然観察の会

「映像で子どもたちに伝えたい

吉野川河口干潟の当たり前のすごさ」

吉野川河口の豊かな水辺をYouTubeで公開することで、干潟に行けない子どもたちや視



覚・聴覚に障がいがある方たちにも干潟の素晴らしさを伝えることができた。

徳島盲ろう者友の会

「盲ろう者の社会参加と交流事業」

外出の機会が極めて少なく他の人との交流も難しい盲ろう者が、友の会の活動を通じて、孤独



感を癒し生きがいを感じられるように、季節の行事や交流会を実施し体験を共有することで交流を深めた。



No.71 高島さんから島田さんへ



しまだ ひろの
島田 浩世 さん

高齢者に癒しと笑顔を

AAA (Animal Assisted Activity) 動物介在活動を知っていますか？

動物と触れあうことで、情緒的な安定や、QOLの向上を図ろう！というレクリエーションの一環です。AAA活動の目的は、人間と動物が楽しく良い関係を作ることなので、必ずしも専門家が必要というわけではありません。



オデイルちゃん

ルッツくん

高齢者施設に愛犬と赴き、高齢者の方々に癒しと楽しさを提供しているのが、島田浩世さんです。

犬友達に誘われたことがきっかけで始めた、この活動。“犬を飼うことは自分と家族だけの楽しみだと思っていたけれど、他の方達が自分の愛犬と触れ合うことで笑顔になってくれる。それがとても新鮮で、やりがいを感じる。”と、活動を始めて思ったそうです。

今回島田さんを紹介させていただくために、施設への訪問に同行させていただきました。

「昔、真っ黒な犬を飼ってたんよ。」と優しくルッツ君を撫でる女性や、最初は“シッシッ”と手で払う動作をしていたのに、終わる頃には“チッチッ”「こい。」と手招きをしてルッツ君を呼んでいる男性がいました。私と目が合うと、目を反らして手招きをやめてしまいました。帰り際にポンポンと頭を撫でていました。

犬を介在することで、飼い主であるハンドラーも高齢者の方も、そして私も優しい気持ちになれる温かい空間を感じました。そして私もいつか愛犬とAAA活動ができるよう、島田さんと先輩ワンコ達の背中を追い続けたいです。



たかしま
文・高島ちなみ

「ゆめバンクとくしま助成金」のご案内

「ゆめバンクとくしま」は、NPO等の活動基盤の強化と自立・発展を図るため、県民や企業、団体のみなさんの思いを『寄付』というかたちでお預かりし、NPO等が取り組む「社会貢献活動」へとつなぐために開設しています。令和7年度「ゆめバンクとくしま助成金」の交付を希望する団体を次のとおり募集しますので助成を希望される団体は期限内にお申し込みください。

今年度より設立5年以内の団体を積極的に支援するため「スタートアップ部門」を新設しました。

【対象団体】

社会貢献活動を行っているNPO法人等又は任意団体

【対象活動】

- ・公益性の高い活動に係る費用
- ・公益性の高い活動を実施するために、クラウドファンディングを活用し資金調達する際の経費

【助成額及び件数】

1団体当たり上限5万円とし、10件程度に助成

- ・「スタートアップ部門」5団体程度(新設部門)
- ・「一般部門」5団体程度

※「子どもの健全育成」「観光の振興」「保険・医療・福祉の増進」は各1件1万円を増額します。

【募集期間】

令和7年5月1日(木)～5月31日(土)

<助成の流れ>

- ①6月開催の「ゆめバンクとくしま」運営委員会で審査・決定し、通知します。
- ②助成金交付及び授与式(助成団体交流会)への参加
- ③報告書の提出
令和8年3月31日(火)までにご提出ください。

編集後記

「他者との出会い、読書、旅行」が人を成長させる。実業家、出口治明氏の言葉です。社会貢献活動に携わる方達と出会い、関わりをもつ中でたくさんの刺激をいただきました。人としての幅を広げることができた3年間でした。ありがとうございました。(森口)

CLE NUP アドプト・プログラム吉野川
吉野川を私たちの手でもっときれいに!

参加団体募集中!!
HPはこちらから↓

吉野川交流推進会議 徳島県庁 生活環境政策課内
TEL:088-621-2743 FAX:088-621-2758